

# 熊本市内学習スポット

凡例

Ⓜ=営業時間  
P=駐車場  
料=料金

休=休業日  
交=交通アクセス  
問=問合せ

## 熊本市内自主学习



熊本城や水前寺公園など熊本市内には見所、施設がたくさんあります。滞在時間を有効に使って充実した学習をしませんか。

〈観光ボランティアガイド〉  
熊本市内の歴史や文化、見所、名物など無料でご案内します。



〈修学旅行用パンフレット〉

地図や名所、モデルコースなどを掲載したパンフレットです。事前学習等必要部数をご用意いたします。

### 1 熊本城

<http://www.manyou-kumamoto.jp/castle/>

#### 加藤清正が築城した名城

日本三名城の一つで別名銀杏城とも呼ばれ、加藤清正によって慶長6年(1601)に着工、7年の歳月をかけ築城されました。城郭の広さは約98万平方メートル、周囲約9キロメートル(築城当時)、その中に天守3、櫓49、櫓門18、城門29を持つ豪壮雄大な構えで、美しい曲線で築かれた石垣や自然の地形を利用した独特の築城技術が生かされています。明治10年西南の役の際に、宇土櫓他12棟を残し焼失。現在の天守閣は昭和35年、清正公350年祭と市制70周年を記念して熊本市によって再建されたものです。



Ⓜ8:30~18:00(3月~11月)  
8:30~17:00(12月~2月)  
料大人500円子供200円(小・中学生)  
団体大人400円子供160円(小・中学生)  
※団体有料入園者30名以上  
休2月29日~31日  
交交通センター徒歩5分花畑町電停徒歩5分熊本城・市役所前電停徒歩3分  
☎熊本城 ☎096-352-5900

### 2 旧細川刑部邸

<http://www.kumamotonet.jp/siro/hosokawa/index.htm>

#### 全国でも有数の上級武家屋敷

細川刑部家は細川家3代・忠利公の弟にあたる興孝公が正保3年(1646年)に2万5千石を与えられて興したものです。興孝公は、延宝6年(1678)に子飼にお茶屋をつくり、後に下屋敷としました。明治4年、熊本城に鎮西鎮台が置かれ、城内の武家屋敷は城外に移るよにとの令が発せられたことを契機に下屋敷を本邸としました。熊本市では、平成2年度からの「ふるさとづくり特別対策事業」により三の丸の用地を取得し、4年をかけて移築復原しました。県重要文化財に指定されています。



Ⓜ8:30~18:00(3月~11月)  
8:30~17:00(12月~2月)  
料大人300円子供100円(小・中学生)  
※団体  
休12月29日~31日  
交交通センター徒歩5分  
花畑町電停徒歩5分  
熊本城・市役所前電停徒歩3分  
☎旧細川刑部邸 ☎096-352-6522

### 3 桜の馬場城彩苑

<http://www.sakuranobaba-johsaien.jp/about/index.html>

#### 熊本城の歴史と物産を堪能

熊本城桜の馬場地区のアミューズメントスポット。熊本城の歴史展示に加えて、食やお土産など熊本の物産を満喫できる複合施設です。歴史文化体験施設『湧々座』は、バーチャルで熊本の歴史を体感する「熊本今昔物語」、見て、聞いて、触って、時空を越えたドラマを楽しむ「ものがたり御殿」など、感動体験ができるエンターテインメント空間です。飲食物販施設『桜の小路』は、江戸時代の城下町を再現した風情ある家並みに、熊本県下から選りすぐりの23のお店が大集合しています。



Ⓜ8:30~18:30(4月~10月)  
8:30~17:30(11月~3月)  
料大人300円子供100円(小・中学生)  
団体大人240円子供80円(小・中学生)  
※団体有料入園者30名以上  
休12月29日~31日  
交城彩苑から熊本城入口の類当御門まで無料シャトルバスを運行しています。(所要時間:約3分、約7分間隔での運行)  
☎湧々座 ☎096-288-5600

### 4 水前寺成趣園(水前寺公園)

<http://www.suizenji.or.jp/>

#### こんこんと水が湧く大名庭園

肥後細川藩・初代藩主細川忠利が鷹狩の際、こんこんと清水が湧くこの地を気に入り、寛永13年(1636年)頃から築いた「水前寺御茶屋」が始まりです。3代綱利のときに桃山式回遊庭園が完成しました。豊富な阿蘇の伏流水を利用した東海道五十三次をあしらった庭園を散策しながら、四季を通じて美しい眺めを楽しむことができます。西南戦争後の明治10年(1877年)に建立された出水神社では、毎年、薪(たきぎ)御能や武田流騎射流鏑馬(やぶさめ)などが開催されています。



Ⓜ7:30~18:30(3月~10月)  
8:30~17:00(11月~2月)  
料大人400円子供200円(小・中学生)  
団体大人360円子供180円(小・中学生)  
※団体有料入園者30名以上  
休無休  
交電停水前寺公園徒歩3分  
☎水前寺成趣園  
☎096-383-0074

# 熊本市内学習スポット

## 5 水前寺江津湖

### 都会にある市民のオアシス

江津湖は、熊本市の中心部から南東約5kmに位置し、長さ2.5km、周囲6kmの湖。年間を通じて水温の変化がほとんどないため、多くの動物、植物が生息していて、貴重な自然の宝庫です。周囲には遊歩道やサイクリングロード、芝生が広がる公園もあり、休日には湧水広場やアスレチックで遊ぶ親子連れなど多く見られます。また、湖に隣接する形で動植物園もあり、一帯は市民の憩いの場や子どもたちの自然学習の場として活用されています。日本の都市公園100選の一つに選定されています。



①218台  
 駐車場営業時間9:00～20:00  
 (10月～3月は9:00～19:00)  
 ②電停八丁馬場徒歩10分  
 ③熊本国際観光コンベンション協会  
 ☎096-359-1788

## 6 本妙寺

<http://www.honmyouji.jp/>

### 加藤清正公の菩提寺

加藤清正の御廟所であり、九州における日蓮宗の巨刹としての格式を誇っています。蛇の目の紋の入った巨大な仁王門をくぐると長い石畳の参道が続き、両側には桜木と塔頭12カ寺が並んでいます。さらに176段の磴道は胸を突くような急勾配で、人はこれを「胸突雁木」と呼んでいます。この石段を中央にはさんだ石灯籠は信者から寄進されたもので、その数は700にも達しています。登りつめた高台に清正公が眠る色鮮やかな浄池廟があり、そこから200mほど登った山腹に、清正公の銅像が建っています。



④9:00～16:30  
 ⑤料(宝物館)大人300円大・高校生200円  
 小・中学生100円 団体大人300円  
 大・高校生200円小・中学生50円  
 ※団体有料入園者10名以上で予約すれば開館以外にも見学できます。  
 ⑥(休平日(宝物館))  
 ⑦(休)本妙寺前電停徒歩10分  
 ⑧(休)熊本城 ☎096-354-1411

## 7 立田自然公園(泰勝寺跡)

### 細川ガラシャが眠る墓石がある

妙解寺と同じく細川家の菩提寺として建立された泰勝寺の跡です。細川家初代藤孝夫妻と2代忠興と妻ガラシャの墓「四つ御廟」をはじめ、第10代斉茲以下の藩主の墓と園内には杉木立に囲まれた「苔園」、また武人でありながら茶道にかけては国内随一といわれた忠興公の原図に基づき復元された茶室「仰松軒(こうしょうけん)」などがあります。豊後街道から寺跡までの参道跡には、宮本武蔵にまつわる「引導石」もあります。緑に囲まれたこの公園は、市民の憩いの場として親しまれています。



⑨8:30～17:00  
 ⑩料高校生以上200円  
 中学生以下100円  
 ⑪(休)12月29日～31日  
 ⑫(休)産交バス立田自然公園入口  
 ⑬(休)バス停から徒歩約10分  
 ⑭(休)立田自然公園  
 ☎096-344-6753

## 8 北岡自然公園(妙解寺跡・細川家御廟所)

### 肥後・細川家の菩提寺

肥後藩主の細川家には菩提寺が2つあります。その1つがこの妙解寺で、忠利公の菩提を弔うために寛永19年(1642)に建立されましたが、神仏分離令の時、廃寺となりました。その後は細川家北岡別邸と名を変えましたが、昭和30年に熊本市が寺域を譲り受け、公園として一般に公開しました。自然の丘陵を生かした園内にはロックガーデン、枯山水、バラ園等あり、御廟に向かい苔の生えた石畳が続き、しっとりとした風情があります。また、森鴎外の「阿部一族」の主人公・阿部弥一右衛門の墓もあります。



⑯①0台  
 ⑰⑧:30～17:00(入園16:30)  
 ⑱料高校生以上200円  
 中学生以下100円  
 ⑲(休)12月29日～31日  
 ⑳(休)JR 熊本駅から徒歩約15分  
 ㉑(休)北岡自然公園 ☎096-356-8005

## 9 雲巖禅寺・霊巖洞

### 宮本武蔵ゆかりの場所

金峰山の西麓に位置し、一般に“岩戸観音”の名で親しまれています。南北朝期の正平6年(1351年)、元の帰化僧東陵永興の開基と伝え、本尊に、奈良時代、中国から将来されたという四面馬頭観世音像を祀っています。寺の奥には剣術家・兵法家だった宮本武蔵が兵法の極意書である「五輪書」を書いた洞窟、霊巖洞があり、洞内には岩戸観音がまつられています。付近の斜面に散在する五百羅漢の石像は、24年の歳月を費やして造立したもので、笑い、喜び、怒りと、さまざまな表情をしています。

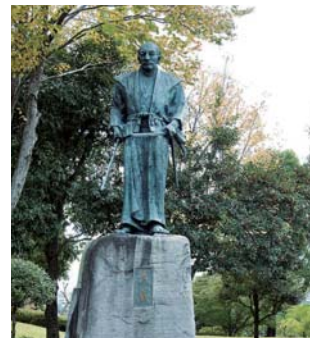


㉒①大型5台・小型30台  
 ㉓⑧8:00～17:00  
 ㉔⑬料大人200円子供100円  
 団体20人以上1割引、  
 50人以上2割引、100人以上3割引  
 ㉕(休)産交バス岩戸観音入口下車  
 ㉖(休)徒歩20分  
 ㉗(休)雲巖禅寺・五百羅漢・霊巖洞  
 ☎096-329-8854

## 10 武蔵塚公園

### 死後も藩主を見守る武蔵

熊本市街から阿蘇方面へ向かう大津街道(現在の県道337号線)沿いにある二刀流の剣豪・宮本武蔵の墓所の一つです。武蔵はその晩年を熊本で過ごし、千葉城にあった家で、62歳の生涯を閉じました。その死後も藩主を見守るため、鎧・甲冑に身を固めた立ち見の姿で、細川家の参勤交代が通る街道沿いの、この地に葬られたと伝えられています。「新免武蔵居士石塔」と読める墓石をはじめ、武蔵の像や日本庭園、茶室(清靖亭)などもあります。5月上旬に咲くツツジ・ミヤキリシマは見事です。



㉘①0台  
 ㉙(休)随時  
 ㉚(休)産交バス武蔵塚公園  
 ㉛(休)熊本市公園課  
 ☎096-328-2523



## 11 島田美術館

### 武蔵をはじめ武人文化を知る

竹林の静かなたたずまいの中に建ち、中世から近世までの熊本の武人文化に関する歴史資料や古美術品1000点近くを収蔵している美術館です。古美術研究家であった故島田真富氏が収集したもので、書画、武器、武具、調度品等があります。特に宮本武蔵ゆかりの品々を展示する常設展示が充実していることで知られています。二刀を掲げた晩年の肖像画をはじめ、書画など遺品の数々を収蔵。緑に囲まれた静かな雰囲気、ギャラリー、カフェ、ミュージアムショップが併設されています。



☎25台 ☎10:00~18:00  
料大人700円(600円)大・高校生  
400円(300円)小学生200円  
(100円)※( )内は20名以上の団体  
☎毎週火曜日・年末年始・  
展示入替期間  
☎都市バス荒尾橋線乗車10分・  
慈恵病院前下車徒歩3分  
☎島田美術館 ☎096-352-4597

## 12 熊本大学五高記念館

<http://www.goko.kumamoto-u.ac.jp/>

### 優美な姿を今も残す赤煉瓦

小泉八雲、夏目漱石が教鞭をとった旧制第五高等学校の校舎。赤煉瓦の優美な姿の校舎は明治22年(1889年)に完成したもので、国の重要文化財に指定されています。ナンバースクールと呼ばれた旧制一高から旧制八校までの旧制高等学校の中で、当時の校舎が同じ場所に同じ姿で現存するのは、全国でこの五高記念館のみ。内部には、復元教室と6つの展示室があり、漱石が作った試験問題など貴重な資料などが展示されています。また、漱石の声を再現したモニター・ジュ・ボイスを聞くこともできます。

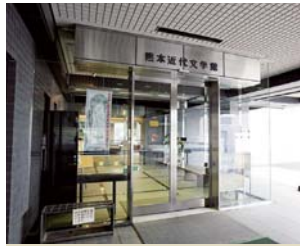


☎10:00~16:00  
料無料  
☎火曜日 年末年始  
その他学校の都合により  
臨時休館日あり  
☎産交バス・  
電鉄バス熊本大学前  
☎熊本大学五高記念館  
☎096-342-2050

## 13 熊本近代文学館

### 熊本ゆかりの作家たち

熊本にゆかりのある作家や文学者を紹介し、その作品、資料を展示しています。県立図書館の1階に併設。夏目漱石、徳富蘇峰・蘆花兄弟、小泉八雲、種田山頭火、中村汀女等全国的によく知られた作家の「個人コーナー」、現在活躍中の郷土出身作家のコーナー、作品が舞台となった場所を確認できる地形模型や「熊本と文学」について紹介するビデオコーナーも設置されています。常設展示では紹介できない作家や、特別のテーマを取り上げて、年に4回程度企画展示を開催しています。



☎9:00~19:00(平日)  
9:00~17:15(土日休日)  
料無料  
☎火曜日12月28日~1月4日  
(9:00~17:15)毎月最終金曜日  
☎産交バス立田自然公園入口  
バス停から徒歩約10分  
電停市立体育館前から徒歩10分  
☎県立図書館 ☎096-384-5000

## 14 熊本市現代美術館

<http://www.camk.or.jp/>

### 市街地の都市型美術館

熊本の中心市街地の複合ビル内にある都市型美術館。熊本県出身の画家である故井手宣通コレクションで有名。またジェームズ・タレル、マリナ・アブラモヴィッチ、草間彌生、宮島達男といった国際的に活躍する4人の現代美術家たちによるインスタレーション作品が館内に恒久的に展示されています。館内には点字ブロックが敷設、段差もなく、点字付の案内板や車椅子対応エレベーター、授乳室なども設置。誰もが気軽に美術に触れることができるユニバーサルデザインに配慮した美術館です。



☎125台有料  
☎10:00~20:00  
料無料(企画展は有料)  
☎火曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日~1月3日  
☎電通町筋よりすぐ  
☎熊本市現代美術館 ☎096-356-8005

## 15 徳富記念公園

### 徳富兄弟ゆかりの場所

明治時代を代表するジャーナリスト徳富蘇峰、弟で「不如帰」の著者、蘆花の徳富兄弟。二人が少年時代を過ごした住居跡には、記念館と旧居があり、徳富記念館には蘇峰・蘆花の兄弟文豪の著書や遺品が約2000点が展示されています。また、この場所は20歳の蘇峰が明治15年(1882年)に生徒の自治を尊重する民主的な学校を目指した私塾、大江義塾を開設した場所です。その後、東京で民友社を創立するまでの約5年間、ここで自由民権の立場から近隣の子弟の教育を行いました。



☎8台  
☎9:30~16:30  
料高校生以上200円  
小学生100円  
団体30人以上2割引  
☎休月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日~1月3日  
☎電停九品寺交差点徒歩8分  
☎徳富記念館 ☎096-362-0919

## 16 熊本市動植物園

<http://www.ezooko.jp/Default.aspx>

### 動植物とふれあい体験

熊本市内中心部からほど近い、市民のオアシス・江津湖のほとりに位置する動植物園です。動物ふれあい広場「タッチ愛ランド」は、アメリカ西部をイメージした遊び体験ゾーンとふれあい体験ゾーンがあり、子供たちの「見る・触る・遊ぶ」という感覚を育むための施設となっています。また植物ゾーンには、日本庭園や樹木見本園などがあり、四季折々の花を楽しむことができます。また併設されている遊園地ゾーンには、観覧車をはじめとして大小さまざまな遊戯施設が完備されています。



☎860台、バス17台  
☎9:00~17:00  
料高校生以上300円(240円)  
中・小学生100円(80円)  
幼児無料( )内30名以上の団体  
☎休月曜日(第1~3月曜日、第4月曜日開園翌日  
火曜日休園)12月30日~1月1日  
☎電停動植物園入口徒歩10分  
☎熊本市動植物園 ☎096-368-4416

# 熊本市内学習スポット

## 17 フードパル熊本

<http://www.foodpal-kumamoto.jp/index.html>

### 熊本発“食”のテーマパーク

広大なエリアに熊本の食文化を発信する様々な施設が充実した“食”のテーマパークです。地元の食産業界をリードする「企業館エリア」をはじめ、イベントや料理教室が開かれる「食品交流会館」を中心に、職人の技と心が伝わる「こだわり工房村」、生産者による新鮮な野菜や果物などが並ぶ「とれたて市」や、食品の手作り体験が楽しめる「オープンファクトリー」、熊本発のワイナリー等、様々な食と工芸を楽しめる店が建ち並んでいます。工場に併設されたレストランでの食事などを楽しむことができます。



〒500台  
営業時間 10:00～17:00 (各施設により異なる)  
観覧無料  
休年未年始 (元旦のみ休業)  
交通バス荒神入口徒歩1分(すぐ)  
電話 フードパル熊本 ☎096-245-5630

## 18 熊本洋学校教師ジェーンズ邸

### 日本赤十字発祥の地

熊本洋学校に招いたアメリカ人教師リロイ・ランシング・ジェーンズ氏のために、明治4年(1871年)に建てられたコロニアル風木造2階建ての邸宅で、熊本で最初の西洋建築です。5年間ここで生活をしたジェーンズ氏は、明治9年(1876年)の廃校まで教鞭をとり、自由・自主独立の気風や男女平等思想を教え、日本で初めての男女共学を実施したとされています。また日本赤十字発祥の地としても有名で、洋学校関係の資料のほか、日本赤十字関係の資料も展示されています。県指定重要文化財。



〒10台 営業時間 9:30～16:30  
観覧料 高校生以上200円小学生100円  
団体30人以上2割引  
休月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日～1月3日  
交通電停市立体育館前徒歩12分  
電話 熊本洋学校教師ジェーンズ邸 ☎096-382-6076

## 19 横井小楠記念館(四時軒)

### 幕末ゆかりの場所

幕末維新の開明思想家として知られる横井小楠の旧居。安政2年(1855年)に沼山津に移り住んだ小楠は、自宅を「四時軒」と名付け、ここで多くの門弟を養成しました。かの坂本龍馬をはじめとして由利公正、井上毅らもこの「四時軒」を訪れています。小楠に関する資料のほか、勝海舟や吉田松陰、西郷隆盛などの、小楠にゆかりのある人々の書も展示されています。10分ほど歩いたところに、小楠の銅像や頌徳碑(小楠の徳をたたえる碑)などが建てられている、小楠公園もあります。



〒20台可能  
営業時間 9:30～16:30  
観覧料 高校生以上200円小学生100円  
団体30人以上2割引  
休月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日～1月3日  
交通産交バス秋津小楠記念館前  
電話 横井小楠記念館 ☎096-368-6158

## 20 夏目漱石内坪井旧居

### 漱石夫妻が愛した家

明治29年(1896年)、第五高等学校(現在の熊本大学)の教師として来熊した夏目漱石。彼は4年3か月の熊本滞り期間中に6回も転居。そのうち、5番目に移り住んだ家で、最も長い1年8か月を暮らしたのがこの家です。当時、新婚だった鏡子夫人と暮らし、長女筆子さんが誕生した夏目家にととのえの思い出の家。記念館として公開されている内部には、貴重な漱石直筆の原稿やレプリカ原稿、五高時代の写真などが展示され、一室には漱石や猫のからくり人形があり、訪れる人を楽しませてくれます。



営業時間 9:30～16:30  
観覧料 高校生以上200円小学生100円  
団体30人以上2割引  
休月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日～1月3日  
交通都市バス壺井橋徒歩5分  
電停熊本城・市役所前徒歩25分  
電話 夏目漱石内坪井旧居 ☎096-325-9127

## 21 リデル、ライト両女史記念館

<http://www.riddell-wright.com/>

### ハンセン病に生涯を捧げた偉人

宣教師ハンナ・リデルは、当時、不治の伝染病と誤解を受け迫害を受けていたハンセン病患者を救済するため、現在の熊本市黒髪にハンセン病治療専門の病院を開設、のちに姪のエダ・ハンナ・ライト女史に引き継がれました。またリデル女史はハンセン病菌の研究所を設立。現在の「リデル・ライト両女史記念館」は同研究所の跡地にあります。館内には病院設立後、リデル女史が病院維持のために奔走した当時の資料や病院の写真、両女史の身の回りの品々などが展示されています。



〒2～3台(要連絡)  
営業時間 9:30～16:30 観覧無料  
休月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日～1月3日  
交通産交バス立田自然公園  
入口下車徒歩10分  
電話 リデル、ライト両女史記念館 ☎096-345-6986

## 22 田原坂西南戦争資料館

### 西南戦争の大激戦の記憶

明治10年(1877年)の西南戦争で、最大の戦場が繰り広げられた大激戦地「田原坂」。“越すに越されぬ田原坂”の民謡でも知られ、17日間にわたる戦闘が続き、1日で使用された弾丸32万発。弾と弾が空中でぶつかりあったと伝わるほど激しい戦いでした。園内には、激戦の跡が生々しい弾痕の残る家(復元)や慰霊塔・土蔵造りの資料館が建ち、往時の戦いの激しさがうかがえます。銃器類や戦況を伝える電文・錦絵の資料を展示、館内では「西南戦争田原坂」のビデオを常時上映しています。



〒150台  
営業時間 9:00～17:00  
観覧料 高校生以上210円(180)  
中・小学生100円(80) 幼児無料  
( )内20名以上の団体  
休12月29日～1月3日  
交通JR 田原坂駅からタクシー10分  
電話 田原坂西南戦争資料館 ☎096-272-4982

